

報告事項 才

令和5年度とっとり学力・学習状況調査の結果について

令和5年度とっとり学力・学習状況調査の結果について、別紙のとおり報告します。

令和5年10月18日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

令和5年度 とっとり学力・学習状況調査の結果について

令和5年10月18日
小中学校課

令和5年5月8日（月）から5月19日（金）までの任意の日を実施したとっとり学力・学習状況調査については、令和5年9月27日（水）に調査結果が返却されました。本県の調査結果概要は次のとおりです。

- 国語、算数・数学とも各学年で順調に学力レベルを伸ばしている。
- 非認知能力・学習方略の数値において、概ね昨年度と同程度であった。
- 主体的・対話的で深い学びの実現の数値が昨年度と比べて低かった。

【小学校】

- 国語・算数ともに、学力レベルを伸ばしており、国語は学力が伸びた児童の割合が高く、伸びも大きい。
- 特に、前年に学力に課題があると想定されていた現5年生の伸びが顕著である。

【中学校】

- 国語、数学ともに、概ね順調に学力レベルを伸ばしている。
- 3年生では、数学で学力を伸ばした生徒の割合が大きい。

本年度より実施校のほとんどが3年目になったことから、一定程度県としての学力レベルの伸びや学力が伸びた児童生徒の割合に加え、学力の伸びの変化が数値として測定できるようになった。今後は、とっとり学力・学習状況調査の結果を踏まえ、また、全国学力・学習状況調査の結果とも併せて分析するなどして、学校現場の状況に合わせた取組をすすめていきたい。

1 調査の目的

本県の児童生徒の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する。

2 調査の特長

- ◇個人の学力の伸びを継続して把握することができる。
- ◇質問紙調査によって、非認知能力や学習方略を把握し、指導に生かすことができる。
 - ※非認知能力：自己効力感、自制心、勤勉性、やりぬく力、向社会性
 - ※学習方略（学びに向かう態度や学習の仕方）：柔軟的方略、プランニング方略、作業方略、認知的方略、努力調整方略

3 調査実施日

令和5年5月8日（月）から19日（金）までの期間において、市町村（学校組合）教育委員会・学校が設定した日

4 調査事項

- 小・義務教育学校第4学年から第6学年：国語、算数、質問紙（アンケート）
- 中学校第1、2、3学年、義務教育学校第7、8、9学年：国語、数学、質問紙（アンケート）
 - ※学習指導要領に示された内容のうち各学年の前学年までの内容

5 鳥取県調査実施状況

- (1) 参加市町村 14市町村
- (2) 参加学校数 小学校108校・中学校52校・義務教育学校4校・特別支援学校5校
- (3) 参加児童生徒数 小学校・義務教育学校（前期課程） 12,758人
中学校・義務教育学校（後期課程） 11,626人

6 本県の状況

(1) - ① 現学年別学力レベルの推移（学力レベルは、1C から 12A までの 36 段階）

※（ ）内は、前年度からの学力レベルの伸び

学年	国語				算数・数学			
	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
現小4				6-C				5-C
現小5	-	-	5-A	7-C (+4)	-	-	5-C	6-C (+3)
現小6	-	6-A	6-A (0)	7-B (+2)	-	5-B	6-C (+2)	6-B (+1)
現中1	6-C	6-A (+2)	7-B (+2)	7-A (+1)	5-C	6-C (+3)	6-A (+2)	7-C (+1)
現中2	7-C	7-B (+1)	7-A (+1)	8-B (+2)	5-A	7-C (+4)	7-A (+2)	8-C (+1)
現中3	7-B	8-C (+2)	8-B (+1)	8-A (+1)	7-C	7-B (+1)	8-C (+2)	8-A (+2)

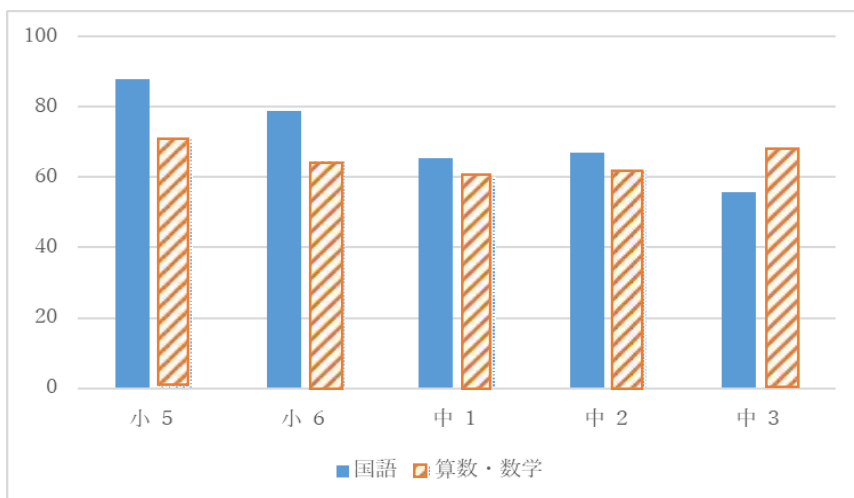
(1) - ② 各学年の年度別学力レベル

学年	国語				算数・数学			
	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
小4	6-C	6-A	5-A	6-C	5-C	5-B	5-C	5-C
小5	7-C	6-A	6-A	7-C	5-A	6-C	6-C	6-C
小6	7-B	7-B	7-B	7-B	7-C	7-C	6-A	6-B
中1		8-C	7-A	7-A		7-B	7-A	7-C
中2			8-B	8-B			8-C	8-C
中3				8-A				8-A

(1) - ③ 各学年の学力が伸びた児童生徒の割合 (%)

※（ ）内の数値は、昨年度の児童生徒の調査結果

	国語		算数・数学	
小5	87.7	(54.4) ↑	70.8	(72.7) ↓
小6	78.9	(76.4) ↑	64.4	(75.2) ↓
中1	65.4	(61.9) ↑	60.2	(68.3) ↓
中2	66.8	(61.9) ↑	61.8	(68.5) ↓
中3	55.8	(-)	68.1	(-)



(2) 児童生徒質問紙調査（5が最高値）

学年	主体的・対話的で深い学びの実施	学習方略				
		柔軟的方略	プランニング方略	作業方略	認知的方略	努力調整方略
小 4	3.7 (3.9)	3.4 (3.5)	3.5 (3.5)	3.4 (3.5)	3.7 (3.7)	3.9 (3.9)
小 5	3.7 (4.0)	3.4 (3.4)	3.5 (3.5)	3.4 (3.4)	3.7 (3.7)	3.9 (3.9)
小 6	3.7 (3.9)	3.4 (3.4)	3.5 (3.5)	3.3 (3.3)	3.8 (3.7)	3.9 (3.9)
中 1	3.7 (4.0)	3.5 (3.5)	3.5 (3.6)	3.5 (3.5)	3.8 (3.8)	3.9 (3.9)
中 2	3.7 (3.8)	3.4 (3.3)	3.5 (3.5)	3.5 (3.4)	3.7 (3.6)	3.7 (3.7)
中 3	3.7	3.5	3.5	3.5	3.7	3.6

※中学3年生は本年度から実施しているため、昨年度の数値はない
 ※（ ）内の数値は、昨年度の児童生徒の調査結果

学年	非認知能力				
	自己効力感	やりぬく力	向社会性	勤勉性	自制心
小 4	3.6	—	—	—	3.7
小 5	3.4 (3.4)	3.1 (3.1)	—	—	—
小 6	3.4 (3.3)	—	2.9 (3.1)	—	—
中 1	3.3 (3.2)	—	—	3.3(3.7)	—
中 2	3.1 (3.1)	—	—	—	3.7 (3.8)
中 3	3.1 (2.9)	—	2.8 (3.0)	—	—

※（ ）内の数値は、同一集団の児童生徒の昨年度の調査結果

◆主な学習方略・非認知能力について

- ・柔軟的方略：自分の状況に合わせて学習方略を柔軟に変更していく活動
- ・プランニング方略：計画的に学習に取り組む活動
- ・作業方略：ノートに書く、声を出すといった「作業」を中心に学習を進める活動
- ・認知的方略：より自分の理解度を深めるような学習活動
- ・努力調整方略：「苦手」などの感情をコントロールして学習への意欲を高める活動
- ・自己効力感：自分はそれが実行できるという期待や自信
- ・向社会性 他人や他の人々の集団を助けようとしたり、人々のためになることをしようとしたりする力
- ・勤勉性：やるべきことをきちんとやることができる力
- ・自制心：自分の意思で感情や欲望をコントロールすることができる力
- ・やり抜く力：自分の目標に向かって粘り強く情報をもって成し遂げられる力

7 調査結果概要

【教科に関する調査の結果】

本調査の調査結果について、次の2つの観点を目指して分析を進めることとする。

○学力が伸びた児童生徒の割合 → 昨年度の学力レベルから1つでもレベルが上がった児童生徒の割合

○学力の伸び → 児童生徒の昨年度の学力レベルと今年度の学力レベルの差

◇国語

- ・小学5年生では、小学4年時は学力に課題があると想定されていたが、今年度は、学力が伸びた児童の割合が高く、学力の伸びも大きいことから、小学4年時の授業改善が進み、学習効果が高まったと考えられる。
- ・小学6年生では、小学5年時に学力の伸びが小さかったが、今年度は、学力が伸びた児童の割合が高く、学力の伸びも大きかった。
- ・中学1、2年生では、昨年度と比較すると学力が伸びた生徒の割合が増えている。

◇算数・数学

- ・県全体としては、R4・R3に比べて伸び幅は小さいが、全学年の学力レベルが上がっている。R2からの学年も伸び続けている。

- ・学力が伸びた児童生徒の割合は6～7割程度である。概ねどの学年でも、伸びた児童生徒の割合も伸びも同等である。(約10%の範囲内)

◇共通

- ・小・中全学年が学力レベルを1から4上げることができている。中学2年生の学力が伸びた生徒の割合や伸びの大きさが他の学年と大きく変わらないことから、今年度の調査では、小中の接続による顕著な学力の問題は見られない。

【質問紙調査の結果】

- ・主体的・対話的で深い学びについて、概ねどの学年でも実施できているものの、昨年度と比較するとすべての学年において数値は下がっている。主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る取組を進めていきたい。
- ・学習方略については昨年度とほぼ同様であるが、「認知的方略」「努力調整方略」は数値が高い傾向にあり、特に「認知的方略」は昨年度より上がっている。
- ・自己効力感は、昨年度よりも上がっているものの、学年が上がるにつれて低下する傾向が見られる。発達段階とも捉えられるが、引き続き自己効力感を高めていく取組を進めていきたい。
- ・「向社会性」「勤勉性」は昨年度より下がっており、「勤勉性」は昨年度の数値との差が大きい。達成感が実感できる取組や、進んで他者に貢献する気持ちを高めるための取組を進めていきたい。

8 今後の取組

今後、今回の調査結果の分析を進めるとともに、全国学力・学習状況調査とも関連付けながら、次年度の事業計画を立て、良い実践を広く周知するとともに支援が必要な学校に対して適切に対応できるよう検討する。

(1) 調査結果を市町村教育委員会と共有し、連携した取組

調査結果を市町村教育委員会と共有し、現学年の教科ごとの学力レベルや非認知能力や学習方略について、学校ごとに検討し、今後支援が必要な学校を明確にするとともに、どのような手立てを打てるか検討する。特に、小学5年生については、支援が必要な学校について短期的で具体的な支援策を講じるよう市町村教育委員会と連携する。

(2) 学力レベルの伸びの大きかった学校・学年・学級について聞き取りを実施し、全県に情報提供

学力レベルが大きかった学校・学年・学級から聞き取りを行い、効果的な取組として報告書にまとめ全県の小・中・義務教育学校に情報提供する。

(3) 調査結果の活用について説明会を開催

調査結果の活用法について、実施校の教員向けに説明会を開催し、帳票の見方や具体的な活用の仕方について説明し、各学校での効果的な活用を促す。「分析シート」についても紹介、説明することで、調査結果の分析に係る負担を軽減し、日々の教育に生かせるようにする。

管理職を対象とした「とっとり学力・学習状況調査を活用した学校マネジメント研修会」を開催し、調査結果を学校経営に活用するための考え方等について研修を行う。

(4) EBPM (エビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング) の取組

「とっとり学力・学習状況調査」から得られるデータの活用について県教育委員会と共同で研究を行うモデル地域を指定し、実証研究を行う。その結果を基に指導法や校内研究、教育施策の効果検証を行い、次年度以降の教育施策に生かす。また、実証研究から得られた知見を報告書にまとめ、全県に周知する。そのことで、とっとり学力・学習状況調査の調査結果を根拠とした効果の高い教育を推進する。

◇モデル地域 倉吉市(令和4年度～) 岩美町(令和5年度～)

(5) 授業づくり研修会を開催し、授業改善に向けて情報発信

全国学力・学習状況調査の問題作成に長年携わった調査官や大学教授等を講師として招聘し、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善における大切にすべきポイントを教員に示し、「今、求められる資質・能力」を育成する授業改善への活用を促す。

- ・学力向上研修会
- ・子どもが伸びる授業づくりプロジェクト
- ・教育研究団体支援
- ・中学校定期考査研修会

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■鳥取市の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■岩美町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

令和5年度 とっとり学力・学習状況調査 調査結果概要（八頭町）

鳥取県教育委員会

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■八頭町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

令和5年度 とっとり学力・学習状況調査 調査結果概要（智頭町）

鳥取県教育委員会

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■智頭町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑↑	↑↑	↑↑↑↑	↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑	↑↑↑	↑↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

令和5年度 とっとり学力・学習状況調査 調査結果概要（倉吉市）

鳥取県教育委員会

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■倉吉市の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（%）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑=80%以上、↑↑↑↑=70%以上 80%未満、↑↑↑=60%以上 70%未満

↑↑=50%以上 60%未満、↑=50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、
 序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■湯梨浜町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑↑	↑↑	↑↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

令和5年度 とっとり学力・学習状況調査 調査結果概要（三朝町）

鳥取県教育委員会

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■三朝町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑↑	↑	↑	↑
算数 数学	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑	↑	↑↑↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（%）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑=80%以上、↑↑↑↑=70%以上 80%未満、↑↑↑=60%以上 70%未満

↑↑=50%以上 60%未満、↑=50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■北栄町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑↑	↑
算数 数学	↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（%）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑=80%以上、↑↑↑↑=70%以上 80%未満、↑↑↑=60%以上 70%未満

↑↑=50%以上 60%未満、↑=50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■琴浦町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■米子市の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑↑	↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

令和5年度 とっとり学力・学習状況調査 調査結果概要（境港市）

鳥取県教育委員会

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■境港市の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑	↑↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

令和5年度 とっとり学力・学習状況調査 調査結果概要（日吉津村）

鳥取県教育委員会

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■日吉津村の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑↑			
算数 数学	↑↑↑↑↑	↑↑↑			

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（％）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80％以上、↑↑↑↑＝70％以上 80％未満、↑↑↑＝60％以上 70％未満

↑↑＝50％以上 60％未満、↑＝50％未満

令和5年度 とっとり学力・学習状況調査 調査結果概要（大山町）

鳥取県教育委員会

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■大山町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑↑	↑↑↑		
算数 数学	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑↑		

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑↑↑	↑↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑

※平均正答率・・・各教科の平均正答数を設問数で割った値の百分率（%）

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑=80%以上、↑↑↑↑=70%以上 80%未満、↑↑↑=60%以上 70%未満

↑↑=50%以上 60%未満、↑=50%未満